



The Ancient Egyptian Museum Exhibition

The Gateway to Ancient Egypt

古代エジプト3000年の歴史の扉が今、ひらく

11.3 (土曜) 無料開館

古代エジプト美術館展

2023年 10月10日(火)～11月26日(日)

「古代エジプト美術館 渋谷」は日本初の古代エジプト専門美術館として、2009年東京・渋谷にオープンしました。個人コレクターによって収集された古代エジプト遺物は1000点以上にのぼります。これらの先王朝時代からローマ支配時代まで網羅したコレクションは、国内で質量ともに第一級の内容を誇り、古代エジプト文化の全貌をうかがい知ることができます。本展では、世界的に貴重な遺物であるミイラやミイラマスク、人型木棺、神殿の石柱、ツタンカーメンの指輪をはじめ、当時の生活様式がわかる、化粧用など日常で使われていた容器や装飾品を含む約200点を展示するほか、過去100年間学術調査がほとんどなされてこなかったメイドウム(マイドゥーム)・ピラミッドの最新調査(2022)の様子をあわせてご紹介します。古代エジプト人が築いた神々への信仰や国家、暮らし、死生観に触れることで、3000年にわたる巨大文明の歴史に迫ります。

東広島市立美術館（広報担当：桑原 学芸担当：大山）

【お問合せ】東広島市立美術館

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号

TEL :082-430-7117 FAX :082-430-7118

E-MAIL:2636026@izumi-techno.jp WEB:https://hhmoa.jp/



東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

■ 開催概要

展覧会名 | 古代エジプト美術館展

会 期 | 2023年10月10日(火)～11月26日(日)

時 間 | 9:00～17:00 (入館は閉館30分前まで/ただし、10月10日(火)は10:00開館、10月28日(土)、11月25日(土)は19:00まで開館)

休 館 日 | 月曜日

会 場 | 東広島市立美術館2階・3階展示室

主 催 | 東広島市立美術館、中国新聞社

特別協力 | 古代エジプト美術館 渋谷

監 修 | ロバート・スティーヴン・ピアンキ (古代エジプト美術館 渋谷 主任学芸員)

学術協力 | 近藤二郎 (早稲田大学名誉教授)、大城道則 (駒澤大学教授)

企画協力 | アートプランニングレイ

協 力 | 駒澤大学、FARO、関西大学

企画制作 | 西日本新聞イベントサービス

後 援 | エジプト大使館、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、(株)広島リビング新聞社、プレスネット、KAMONケーブル、FM東広島89.7MHz、尾道エフエム放送

観 覧 料 | 前売券 一般1,040円、大学生720円*

当日券 一般1,300円、大学生900円*、高校生以下無料*

*当日券に限り20名以上の団体2割引

*学生証をご提示ください/後期高齢者医療被保険者証・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けられている方は、無料でご観覧いただけます。

前売券販売所 | 東広島市立美術館、セブン-イレブン (セブンチケット) セブンコード: :102-269 <http://7ticket.jp/s/102269>

※販売期間2023年8月10日(木)～10月9日(月・祝)まで (※美術館での販売は休館日を除く)

■ 展示構成

1章 古代エジプトの神々と信仰

古代エジプト人は、自らが存在するこの世界や宇宙は、創世神によって創造されたもので、その後、数多くの神々が誕生していったと考えていました。古代エジプトでは、多くの動物神が信仰されていましたが、これは動物には人間にはない特別な能力を持つことが注目されたためでした。本章では、多様な神々の護符や神像、動物のミイラを紹介します。



ウラエウス厨子装飾/新王国時代・第18王朝

2章 ファラオが率いた国家

古代エジプトの社会は、ファラオ(国王)を頂点とする国家であり、ファラオの下で、人口の約10%にあたるエリート高官たちによって国家は運営されていました。また、長い古代エジプトの歴史において、ファラオたちは、常に絶対的権力を行使していました。本章では、ファラオをモチーフとした像やレリーフ、神殿の柱などを紹介します。



王とアトゥム神のレリーフ/第3中間期・第22王朝

東広島市立美術館 (広報担当: 桑原 学芸担当: 大山)

【お問合せ】東広島市立美術館

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号

TEL:082-430-7117 FAX:082-430-7118

E-MAIL:2636026@izumi-techno.jp WEB:<https://hhmoa.jp/>



東広島市立美術館
HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

■ 展示構成

3章 古代エジプト人の衣・食・住

古代エジプトでは、他の地域と比較して、当時の衣・食・住を考える上で多くの資料が存在しています。エジプトの乾燥した気候により、墓に副葬された数多くの品々が朽ちることなく残されました。亜麻製の衣服や下着、履物、装身具、化粧道具なども多く存在しています。また、彼らが食べたパンや果物、野菜、肉なども乾燥した形で残っています。さらには、木製のイスやベッドなどの家具なども遺跡から出土する実物だけではなく、墓や神殿の壁面には、当時の人々の生活を示す多くの場面が描かれています。本章では、ツタンカーメン王の指輪や化粧用容器、ジュエリーなどを展示します。



花をモチーフにした胸飾り／新王国時代

4章 古代エジプトの死生観—再生とミイラ

古代エジプト人は、死後に再生し永遠なる生命を得ると信じていました。そのため、死者の遺体はミイラとして保存されました。最古のエジプトのミイラは、先王朝時代のもので、人工的なものではなく自然乾燥によって作られたものでした。その後、古代エジプトでは、ミイラ作りが盛んとなり、第3中間期(前1070～前664年)には、その技術は頂点に達します。末期王朝時代からプトレマイオス朝、ローマ支配時代にかけても多くのミイラが作られました。本章では、少女のミイラや人型木棺、副葬品などを紹介します。



人型木棺／プトレマイオス朝時代初期

■ 関連イベント

1 ギャラリートーク

「古代エジプト美術館 渋谷」を設立した菊川匡氏が、会場をご案内しながら展示品の解説や収集にまつわるエピソードについてお話しします。

10月10日(火) 11:00～12:00

会場 3F・2F 展示室(申込不要・要観覧券)

講師 菊川匡(古代エジプト美術館 渋谷ファウンダー)



講師 | 菊川匡氏(古代エジプト美術館 渋谷ファウンダー)

東広島市立美術館(広報担当: 桑原 学芸担当: 大山)

【お問合せ】東広島市立美術館

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町9番1号

TEL:082-430-7117 FAX:082-430-7118

E-MAIL:2636026@izumi-techno.jp WEB:<https://hhmoa.jp/>



東広島市立美術館

HIGASHIHIROSHIMA CITY MUSEUM OF ART

2 ワークショップ「ミイラづくりの香りを再現！」

古代エジプトのミイラづくりでは、殺菌や防腐のためにハーブなどの植物を混ぜ合わせたものが用いられていました。

「神の香り」とよばれる「sTin Tr（スティネル）」や死者にささげられた「anx（アंक）」二つの香りづくりを体験します。

10月22日（日）14:00～16:00

会 場 1F アートスペース

定 員 15名（要事前申込）

参加費 2,000円

対 象 小学1年生以上（小学生以下は保護者同伴）

締 切 10月9日（月・祝）必着



※画像はイメージです。実際の制作物と若干異なる場合があります。

3 記念講演会「古代エジプト人の信仰と死生観」

本展学術協力者である早稲田大学名誉教授・近藤二郎氏に古代エジプト人の信仰や死生観を中心にお話しいたします。

11月5日（日）14:00～15:30

会 場 1F アートスペース

講 師 近藤二郎（早稲田大学名誉教授）

定 員 40名（要事前申込・参加無料）

締 切 10月20日（金）必着



講 師 | 近藤二郎（早稲田大学名誉教授）

4 ワークショップ「ヒエログリフをかいてみよう！」

古代エジプトで発明された象形文字であるヒエログリフ。鳥や動物、農具、人物などのかたちをつかって意味や音をあらわしています。

色鉛筆などを使用してカラフルに、古代エジプト人になったつもりで自分の名前をヒエログリフでかいてみましょう。

11月11日（土）14:00～15:30

会 場 1F アートスペース（要事前申込）

講 師 近藤二郎（早稲田大学名誉教授）

定 員 15名（要事前申込・参加無料）

対 象 小学1年生以上（小学生以下は保護者同伴）

締 切 10月27日（金）必着



5 ワークショップ「砂でつくろう！ツタンカーメン」

ワークショップ「砂でつくろう！ツタンカーメン」&砂の美術館パネル展示

エジプトは乾燥した気候であり、国土の大半は砂漠で占められています。鳥取砂丘 砂の美術館協力のもと、砂のかたまりを彫刻してツタンカーメンのマスクをつくります。

あわせて、館の活動をご紹介するパネルやミニ砂像作品を展示します。

11月18日（土）1回目＝10：00～11：00／2回目＝13：00～14：00

講 師 鳥取砂丘 砂の美術館スタッフ

会 場 美術館北側入口、1F アートスペース（パネル展示）

定 員 各回先着 15名（申込不要・参加無料）

対 象 小学4年生以上（小学生3年生以下は保護者同伴）

【備考】雨天の場合はワークショップ中止（パネル展示のみ）



※画像はイメージです。実際の制作物と若干異なる場合があります。

東広島市立美術館 広報用画像申込書

■FAX 082-430-7118 ■E-mail 2636026@izumi-techno.jp (東広島市立美術館 指定管理者 (株)イズミテクノ)

申し込みフォーム			
貴媒体名			
貴社名/部署			
ご担当者名			E-mail
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL	FAX	
放送日	年 月 日	掲載号発売日	年 月 日
放送/掲載内容			
画像データの必要期限	年 月 日まで		

※上欄にご記入いただいた個人情報、広報用画像貸出の目的のみに使用し、それ以外の用途には使用いたしません。

広報用画像一覧掲載ご希望の画像 (□にチェックをいれてください)					
① <input type="checkbox"/>		④ <input type="checkbox"/>		⑦ <input type="checkbox"/>	
② <input type="checkbox"/>		⑤ <input type="checkbox"/>		⑧ <input type="checkbox"/>	
③ <input type="checkbox"/>		⑥ <input type="checkbox"/>		⑨ <input type="checkbox"/>	

■作品キャプション

- ①ミイラマスク/プトレマイオス朝時代
- ②ギリシア・ローマ期のステラ/プトレマイオス朝末期～ローマ支配時代初期
- ③ホルスの4人の息子たちの護符とプタハ・ソカル・オシリス神のミイラ/末期王朝～プトレマイオス朝時代
- ④ウラエウス厨子装飾/新王国時代・第18王朝 ⑤厨子/末期王朝時代
- ⑥王とアトゥム神のレリーフ/第3中間期・第22王朝 ⑦役人の胸像/末期王朝時代・第26王朝
- ⑧花をモチーフにした胸飾り/新王国時代 ⑨人型木棺/プトレマイオス朝時代